

# 認定こども園の開園に向けて 専門家に聞く ①幼児期の教育について考える

認定こども園  
北見北光幼稚園  
園長 吉田 耕一郎 先生



札幌市公立幼稚園において、11年の担任経験と道内2短期大学での10年の教育・研究を経て2007年より現職。現在も非常勤講師として数多くの大学、短期大学で教壇に立ち、教諭や保育士の研修講師を務めています。

認定こども園は、幼稚園と保育所の機能を併せ持ち、幼稚園の「教育」と保育所の「保育」を一体的に提供する施設であり、認定こども園において「幼児教育」は一つの大きなテーマとなります。

今回は、8月に開催した認定こども園研修会の講師も務めていただいた、認定こども園 北見北光幼稚園の吉田 耕一郎園長に、幼児の教育の重要なポイントについて伺いました。

## — 幼児教育とは何ですか。

吉田園長 一般的に教育・保育施設（幼稚園や保育園、認定こども園）で3歳以上の幼児に対して行う教育が「幼児教育」と言われていますが、家庭や習い事の教室など、さまざまな場面で実施されている教育も幼児教育と言えるでしょう。

幼児教育は、子どもの成長・発達に適した環境を用意し、自発的な遊びを引き出し、先生などの援助により学びを深めていく行為で、小学校以降で行う知識や技能などを先生が系統的に教える教育とは異なり、自発的な遊びを通して子ども中心の総合的な学びとなります。

## — 幼児教育が必要な理由は、何ですか。

吉田園長 「幼児期に人間形成の基礎が築かれる」と文部科学省は示しています。幼児期に経験した遊びや体験は、その後の安定した情緒を育むための土台となり、幼児期をどう過ごすかで、知性や社

会性の基礎が変わっていくため、子どもの将来が大きく変わってしまう可能性も低くありません。そのため、大人が幼児期の子どもに施す教育は非常に大切だと言えます。

【②教育・保育施設での幼児教育】  
吉田園長 幼児期の子どもは、身近な人や物に対して旺盛な興味を持つようになります。さまざまな人（同年齢の仲間や異年齢の仲間、そして多くの先生）との出会いや日常的な関わりは、教育・保育施設でなければ叶わないことです。同様に、豊かな遊具や材料、用具に接することで、物の性質や扱い方を知っていくことなどを学ぶことができるのも、教育・保育施設におけるひとつの特徴として挙げられます。

そして、幼児期のこどもの発達は環境（人・もの・こと）に左右されますので、子どもの育ちを引き出す環境をどのように構成していくかが、教育・保育施設における教育の重要なポイントとなります。



## おわりに

今回は、吉田園長に幼児教育のポイントについてお伺いしました。認定こども園では、これまでの幼稚園の「教育」と保育所の「保育」を単純に合わせれば良いというわけではなく、施設の整備と合わせ、町や日本の未来を担う子どもたちのために必要な教育・保育を

どのように提供していくかが最も重要なポイントとなります。

町では今後、保育を踏まえながら教育を行う新たなカリキュラムの再構築に向けて、しっかりと取り組んでいきます。

次回は、幼児保育の視点でお話をお伺いする予定です。

### ■詳細・問い合わせ

清里町教育委員会 生涯学習課  
☎25-2139

## — 幼児期の教育・保育の中で特に大切な能力は、何ならぬでしょうか。

吉田園長 子どもの自発性や主体性を大切にすることだと思います。それを保障する為、幼児教育施設では、豊かな環境（施設・設備・遊具・材料など）と適切な援助のできる先生のもとで、ゆったりとした時間の流れの中、のびのびと遊ばせることが大切だと思います。

## — 子どもたちが、将来に向けて培うべき能力は何ですか。

吉田園長 既に学校などで教えられたことを教えられた通りにするだけではなく、現在の社会で通用しなくなってきたり、その傾向は今後ますます進展していくのは確実です。そのような変化に富む世の中を、「生き抜いていく力（能力）」が必要になっていきます。

つまり、知識や技能を総動員し、仲間と協働しながら、激変する社会に対応できる力（非認知能力）が必要と言われており、その能力を幼児期に培うためには、さまざまに

組み、仲間と協力して物事に取り組むことの積み重ねだと思っています。また、そうした能力は幼児期から学童期にかけて大きく育まれ、逆を言えば大人になってからは身に付けるのは難しい能力とも言われています。

## — 清里町の認定こども園に期待することはありますか。

吉田園長 清里町の幼稚園、保育所、小学校、行政、地域住民の方みんなで、「清里の子どものため」を合言葉に一致団結して、開設に向けて取り組んでほしいと願っています。

これまでの清里町の教育・保育の良さを生かしつつ、課題を洗い出し、改善点に対して果敢に挑戦して欲しいと思います。また、施設や教育内容については他園から学び、独自性を発揮してほしいと思います。

清里町では、ニュージラントと友好都市の提携を結んでいるとお聞きしていますが、ニュージラントの幼児教育も先進的な取り組みをしており、そういった海外での幼児教育の取組みもぜひ参考にされると良いと思います。

## 「非認知能力」ってなに？

人間の能力は、大きく「認知能力」と「非認知能力」に分けられます。

「認知能力」とは、知識や計算力といった点数などで数値化できる知的能力のことで、子どもの能力を把握する上で参考にしやすいものの一つです。

「非認知能力」とは、「学力テストなどでは数値化されない、子どもの将来や人生を豊かにする力」のことで、ますます変化に富むこれからの社会を生き抜く上で必要な能力として、近年、教育分野において特に注目を集めています。

具体的には「目標を決めて取り組む」「新しい発想をする」「周りの人と円滑にコミュニケーションを取る」といった力を指します。